令和４年度大阪府豊かな海づくりプラン推進懇話会 議事概要

【開催日時】　　令和５年３月２３日（木曜日）１３時００分～１４時００分

【開催場所】　　大阪府咲州庁舎　４４階　大会議室

【出席者】　　　今井委員、多田委員、村瀬委員、石井委員、岡委員

【委員からの主なご意見等】

・栄養塩管理について、栄養塩が増えればノリ養殖や、基礎生産が上がるのでシラスなど全体にもいい影響があると思う。

・昨年12月のCOP15において、世界全体で2030年までに陸域と海域のそれぞれ30％以上を保全することが決まった。これには民間等の取組みによって保全していくOECMの考え方が重要。府はブロックを使って藻場を作るとのことだが、民間等の取組みも増えていると思うので、ぜひ府としても民間等と関わって取り組んでいただけたらと思う。

・新鮮な魚介類や海・川の魅力を受け取る「まち」側に、それらを受け止める感性を持った人を増やすため、子どものときに魚をさばく経験をしてもらうといいと思う。小中学校の授業で魚をさばいて食べることを教えるなど、学校とのタイアップを考えてみたらどうか。全ての小中学校で行えるくらいまで拡大できれば、消費者側が劇的に変わると思う。将来の目標として、学校の家庭科の授業で全ての生徒が１～２度経験できるよう目指して欲しい。いろんな機会を使って、できるだけ多くの人に経験してもらう、できるだけ多くの取組みがあればよいと思う。